

トラッキング火災とは

コンセントと差込みプラグなどで、本来、電気が流れない部分に電気の通り道が形成されて出火する現象



実は…

『ほこり』だけが原因じゃないんです!



実は多い「絶縁物が導体に変質」による発生メカニズム

過負荷（過電流）や接触不良



コンセントとプラグ間がジュール熱で発熱



絶縁材料が熱で劣化（塩化カルシウムの生成→吸湿）水、二酸化炭素も生成



電気が通りやすくなる悪循環（吸湿→通電→乾燥・放電）



プラグ内や表面の絶縁性能が劣化・破壊



短絡、発火に至る現象

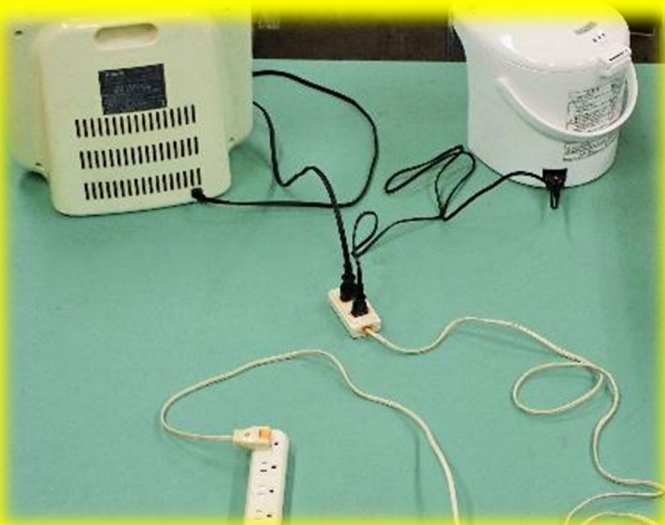
対策

- ・プラグはしっかり奥まで差し込む。
- ・差し込む部分が曲がったプラグは使用しない。
- ・コードを引っ張って抜かない。
- ・安全に流せるワット数の上限を超えて、電化製品を使用しない。



平成28年3月18日以降に発売される、一般家庭で使用される全ての電気用品に耐トラッキング性が義務づけられています。

NG集



安全に流せるワット数の
上限を超えての
たこ足配線



コードから引っ張る

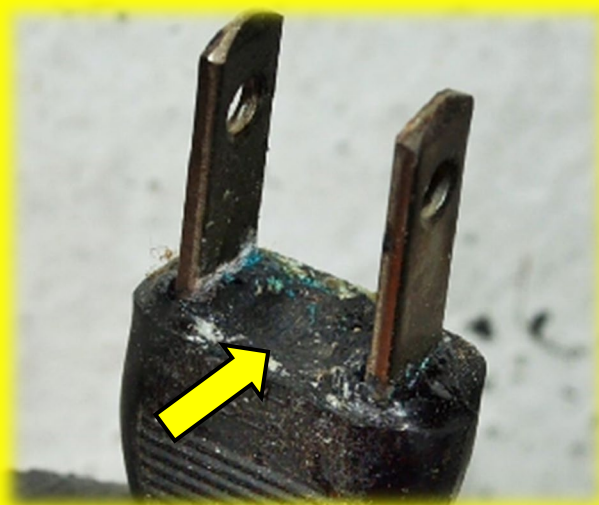
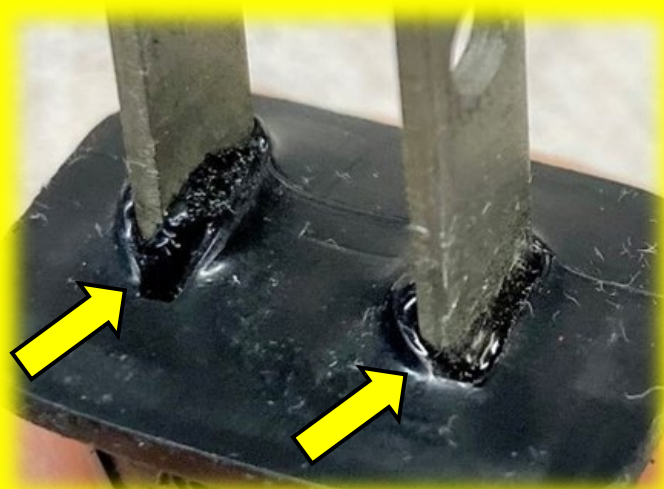


曲がった差し刃



抜けかかっている
プラグ

NG集



劣化・溶融

このようなコンセント・プラグを見つけたら、使用をやめ、取り換えましょう!!



荒れ

